STOP

ノロウイルス食中毒

::::: 予防のための4カ条::::::

手洗いはしっかり **2度洗いで洗浄**。

中心部まで しっかり加熱。 85~90°Cで 90秒以上! 表沸か消毒液で 器具を消毒! ※消毒剤は塩素系等、 ノロウイルスに効果があるものを選びましょう。

過去には数千人規模の ノロウイルス食中毒事件も発生しています。

ノロウイルスは、感染力が強く、大規模な食中毒など集団発生を起こしやすいため、注意が必要です。 健康被害を出さないために、普段から正しい知識と衛生意識をもって調理にあたりましょう。

例えば、こんな経路でノロウイルスに感染します

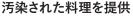
経路その1:食品から人への感染

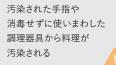
● 感染者の調理した料理から、感染が広がるパターン

感染者





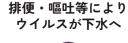




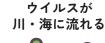


● 生や加熱不十分な二枚貝の喫食が原因となるパターン

感染者









二枚貝が餌と一緒に ウイルスを蓄積



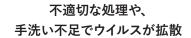
生や加熱不十分な 状態で二枚貝を 食べた人が感染

経路その2:人から人への感染

● 不適切な便・嘔吐物の処理により感染が広がるパターン

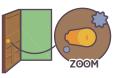
感染者

排便・嘔吐等により トイレや設備を汚染











非常時の対応|嘔吐物・トイレ・ドアノブなどは徹底的に消毒しましょう!

1 嘔吐物処理の注意点

- ・処理時、対応者以外は人を嘔吐物から遠ざける。
- ・飛び散っている事を想定して、広範囲をふき取り・消毒する。
- ・処理後の手袋やエプロンなどは汚染されているので、 表面を触らずに外し速やかに廃棄する。
- ・処理後、作業者はしっかり手洗いし、服も速やかに洗濯する。

2 嘔吐物処理時の服装

● 全て使い捨てのものを使用する。

キャップ / マスク エプロン / 手袋





3 消毒液の作り方 (市販の塩素系漂白剤(濃度5%のもの)を使用する場合*)

<嘔吐物処理の場合>

2Lペットボトルにキャップ8杯(40mL)

=濃度が約0.1% (1,000ppm)





<器具・器材消毒の場合>

2Lペットボトルにキャップ2杯 (10mL)

=濃度が約0.02% (200ppm)





※塩素系漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム液)は製品の説明書きをよく読んでご使用ください。



兵庫県のホームページから、他にも情報をご覧いただけます。